

2015年5月特集号

「軽金属材料の塑性加工技術と数値シミュレーションの最前線」

原稿募集

「軽金属」では、2015年5月号に標記の特集号を予定しております。

原稿の募集要領は下記のとおりです。なお、採択・掲載までの過程は、通常原稿に準じて編集委員会にて進めます。

2014年5月に広島大学で開催の第126回春期大会のテーマセッションをさらに発展させた特集号テーマとしました。テーマセッションでのご講演の論文化をはじめ、研究論文、研究ノート、技術報告、新製品/新技術紹介など数多くの投稿を期待しております。

【特集号趣旨】

自動車車体をはじめとする構造物の軽量化、高剛性化を実現する材料として、アルミニウム合金、マグネシウム合金が広く普及している。また、チタン合金においては航空・宇宙開発分野や医療分野へのさらなる展開が期待される。このような軽金属材料は鉄鋼材料に比べ一般に難成形材として知られており、成形性を向上させるための材料開発、割れを抑制する塑性加工法の研究が常に求められてきた。加えて、近年では、コストとリードタイムの短縮を目的として、プレス成形の金型設計段階では当然のようにCAEが活用されその重要度はますます高まってきている。そこでこの特集号では、軽金属材料の成形性向上を達成するための材料組織制御プロセスの開発、冷間・温間プレス、鍛造などの最新塑性加工技術、CAE高精度化のための加工硬化と異方性特性とそのモデリング、集合組織と巨視的変形特性の関連性などについて、最新の基礎・応用研究を幅広く募集する。

【特任編集委員】

中 哲夫 (徳島工業短期大学), 上森 武 (近畿大学), 鳥飼 岳 (UACJ), 濱崎 洋 (広島大学)

【原稿募集要領】

募集原稿：研究論文、研究ノート、技術報告、新製品/新技術紹介

投稿締切：2014年10月20日

原稿は、本誌投稿規程ならびに執筆要領に従って、投稿審査システムを通じて投稿して下さい。また、原稿は特集号への投稿であることがわかるように備考欄に「特集号」とご記入下さい。

【投稿予備登録】

投稿予定者は、2014年9月30日までに、予備登録下さい。

「特集号予備登録」と題記して、①原稿の種類、②題目、③著者、④投稿予定日、⑤申込者の連絡先(〒、住所、所属、e-mailアドレス)を明記の上、FaxまたはE-mailで下記までお送り下さい。

【問合せ先】

一般社団法人軽金属学会 編集委員会 事務局

Tel(03)3538-0232 Fax(03)3538-0226 E-mail : kimura@jilm.or.jp